

施策番号	1302		
施策名	子どものいのちと人権が大切にされるまちづくり		
概要	児童虐待対策と被虐待児をはじめたした養護等が必要な子どもへの支援を進めるとともに、障害や疾病等のある子どもに対して成長に応じた切れ目ない支援を行う。		
担当局・部室	保健福祉局・子育て支援部	共管局・部室	
上位政策	13 子育て支援		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市未来こどもプラン		

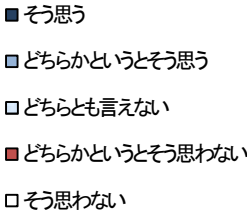
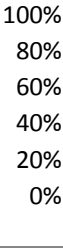
施策の評価

1 客観指標評価

指標名		年度	年度	23年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト
1	虐待相談に対し速やかに対応(48時間以内)した件数の割合(%)	-	-	96.7	95.6	100	95.6%	c	1.00
2	虐待相談ホームページアクセス件数(件)	-	-	98,656	110,445	108,521	101.8%	a	0.50
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
				客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		23年度回答						有効回答者数	評価
		そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1	京都では、子どものいのちと人権が大切にされている。	50	170	231	52	15	518	b	
		9.7%	32.8%	44.6%	10.0%	2.9%			
2	-							-	
3	-							-	
4	-							-	
5	-							-	
		市民生活実感調査総合評価						b	



3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					
	重み付け	☒ 客観指標	b	☐ 市民の実感	b	
(重み付けの理由) 児童相談所における児童虐待防止という対象者が限られた施策であり、市民の生活実感に施策の効果が反映されにくいと考えられるため、客観指標を重視する。						年度 -
(原因分析) ・48時間以内の対応については、被虐待児が特定されていない通告(いわゆる泣き声通告)が増加し、児童の特定に時間を要する案件が増加したため、c評価となった。 ・アクセス数は、市民の児童虐待への関心の高まりを受けて、過去3年間の最高値を大幅に上回り、a評価となった。 ・市民の実感では、約42%の市民が、子どものいのちと人権が大切にされていると感じており、取組の効果が市民生活に実感されつつあることがうかがわれる。						年度 -

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		23年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		22年度 決算額	23年度 予算額		
1	障害児保育対策	453,849	451,890	良い	保健福祉局
2	児童福祉施設措置費(児童)	36,770	36,676	かなり良い	保健福祉局
3	子育て支援短期利用事業	67,322	77,806	普通	保健福祉局
4	学童クラブ障害児対策	67,021	65,002	良い	保健福祉局
5	里親制度の推進(児童虐待防止対策の充実)	1,628	1,869	良い	保健福祉局
6	児童福祉施設単費援護事業	15,284	21,243	良い	保健福祉局
7	養護施設・母子生活支援施設育成事業	1,591	1,604	かなり良い	保健福祉局
8	児童自立支援施設 府立淇陽学校 運営負担金	66,928	76,109	かなり良い	保健福祉局
9	育児支援家庭訪問事業	72,073	87,529	良い	保健福祉局
10	障害のある児童のサマーステイ事業	4,211	5,355	かなり良い	保健福祉局
11	児童入所施設等の生活環境改善事業補助	26,124	—	かなり良い	保健福祉局
12	身元保証人確保対策事業	2,242	2,472	かなり良い	保健福祉局
13	里親支援事業	0	10,778	-	保健福祉局
14	自立援助ホーム運営補助	0	3,215	-	保健福祉局
15	総合療育事業「カンガルー教室」「こうさぎ教室」「ライオン教室」運営	144,293	141,496	かなり良い	保健福祉局
16	児童相談所運営	562,326	645,109	良い	保健福祉局
17	第2児童福祉センター(仮称)の設置	8,010	208,204	-	保健福祉局
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・児童相談所に寄せられる虐待通告に対しては、引き続き48時間以内の児童の安全確認を厳守する。
- ・平成24年度に第2児童福祉センター(仮称)を開設し、児童相談所等の対応力を強化するとともに、要保護児童地域対策協議会を中心とした多様な関係機関が連携して、地域における家庭支援を強化する。
- ・ホームページや印刷物の更新等により、子育て家庭をはじめとする市民への情報提供を行う。

施策名	1302	子どものいのちと人権が大切にされるまちづくり				
-----	------	------------------------	--	--	--	--

指標名	虐待相談に対し速やかに対応（48時間以内）した件数の割合（％）					
-----	---------------------------------	--	--	--	--	--

担当課	児童福祉センター児童相談所	連絡先	801-2929			
-----	---------------	-----	----------	--	--	--

1 指標の説明

虐待相談通告について、48時間以内に児童の安全を確認をした割合

2 指標の意味

社会の宝である子どもの人権を守るための早急な対応状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：虐待通告件数に対し、48時間以内に児童の安全確認ができなかった件数を差し引いた割合
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	21年度	22年度		数値	根拠	達成度
数値	96.7	95.6	1.1ポイント減	100	完全実施すべき数値	95.6%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%
b：96%以上～100%未満
c：92%以上～96%未満
d：88%以上～92%未満
e：88%未満

6 基準説明

当該指標については、国の通知に基づき、48時間以内に被虐待児童の安全確認を行うことを原則としているため、100%をa、それ以下を4%刻みで設定した。

7 評価結果

		23
-	-	c

1 指標の説明

児童相談所ホームページ「あした笑顔になあれ～子どもSOS児童虐待防止ウェブサイト～」のアクセス件数

2 指標の意味

社会の宝である子どもの人権の保護に向けた市民の関心度を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	21年度	22年度		数値	根拠	達成度
数値	98,656	110,445	11,789件増	108,521	前年度実績の1割増	101.8%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：90%以上～100%未満
c：80%以上～90%未満
d：70%以上～80%未満
e：70%未満

6 基準説明

当該指標については児童虐待防止のため周知・啓発の強化を行っていることから、100%以上をa、それ以下を10%刻みで設定した。
平成21年度：98,656件

7 評価結果

		23
-	-	a